

琉球新報

THE RYUKYU SHIMPO

第36498号

(1) 総合 1版

戦後65年
次代に
継ぐ

笑顔の傘、平和発信

糸満

きょう終戦記念日

【糸満】終戦記念日前日の14日、糸満市摩文仁の平和祈念公園が世界中の子どもの笑顔の傘に包まれた。NPOメリープロジェクト||東京都||による企画メリー・アンブレラ・プロジェクトの一環で、学生

や親子連れなど約100人が、子どもの笑顔がプリントされた傘を一本ずつ持ち、平和の尊さを発信した。企画は1日に広島の原爆ドーム前、7日に長崎の平和祈念像前で実施。上海万博など世界各地でも行われ、同プロジェクトのホームページでその様子などが

見られる。代表者でアートディレクターの水谷孝次さん(59)は「幸せと平和をデザインしようというメッセージを、戦争で多くの命が失われた沖縄から発信したい」と強調した。那覇から参加した儀間美雪さん(19)と宮国知子さん(18)は「デザインを学んでいる。世界平和を願う活動にかかわっていききたい」と刺激を受けた様子だった。



世界中の子どもの笑顔がプリントされ、平和の礎前に並べられた傘=14日、糸満市摩文仁の平和祈念公園